



診療科のご案内 — 産婦人科 —

日頃より地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。

産婦人科では現在、常勤医5名（女性医師2名、男性医師3名）にて診療にあたっております。

<産科>

正常妊娠を中心に異常妊娠、分娩の管理から合併症妊娠まで幅広く周産期管理を行っております。特に当院では精神疾患合併妊婦の受け入れを近隣地域より積極的に行っており、精神科とタイアップの上安心、安全な妊娠から分娩、産褥までの管理を行っております。しかしながら周産期センターではないため早産域の新生児管理は充分ではなく今後の課題と考えております。また、3年に及ぶコロナ渦のため一時院内助産は休止しておりましたが、今年度早々より再開をいたします。また産後ケアにも力を入れており豊川市以外からのご依頼もお引き受けしていく所存です。

<婦人科>

女性のトータルライフケアサポートを基に若年のホルモン治療から月経困難、成熟期での様々な腫瘍性疾患、更年期のホルモン補充など幅広く診療を行っております。

不妊治療は一般不妊治療までを行い、今後は卵管鏡の導入により卵管性不妊の加療に新たな可能性を期待しております。

腫瘍性疾患では良性腫瘍を中心に、腹腔鏡下手術を積極的に取り入れ、ロボット支援下手術では3名が術者資格を取得しており手術件数も増加しております。

また過多月経に対するMEA(子宮内膜アブレーション)手術は、女性の生活の質の改善に一役果たしており今後も手術件数が増加してゆくものと思われれます。

悪性疾患では、主に子宮癌、卵巣癌など手術から化学療法まで一貫した治療管理を行っております。

東三河、特に豊川地区での産婦人科施設の減少は地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしていると考えます。産婦人科医療の維持は、ひいては出産から子育てしやすい地域の形成に無くてはならないものと考えております。今後とも宜しく願いたします。



セカンドオピニオン外来の拡充について

当院では、他の医療機関で治療を受けている患者さまがご自身の病気や治療について理解を深めることや、今後の治療方法の選択・決定をする際に参考とするため、専門医から見解、意見、助言を提供しています。

これまで5大がんに限り受付けていましたセカンドオピニオン外来につきまして、令和6年3月1日より大幅に対象を拡大し、その他のがんや、がん以外の疾患についても、患者さまからのご相談を受入れができるようになりました。

対象疾患や、お申込みの方法などは、当院ホームページの「地域医療連携」のページよりご確認ください。

ピアサポーターによるがんの相談会について

がん患者さまや、その家族が抱える悩みや不安などの軽減を図るため、がんの基本的な知識やコミュニケーションスキルを学んだ、がんの治療体験者(ピアサポーター)が相談者に寄り添い、同じ立場に立ってがんの悩みや不安を聞き、相談支援にあたります。毎月第4水曜日(※新しい月に入ってから4回目の水曜日)の午前10時から正午まで、費用は無料で当日ご参加いただけます。

なお、「がん患者就労相談」や「がんサロン」などがんに関するさまざまな事業も開催しています。詳しくは、患者サポートセンターまでお問い合わせください。

通院支援アプリサービスが始まりました！

患者サービスの向上と通院のための支援として、1月22日より、スマートフォン用通院支援アプリ「HOPE LifeMark-コンシェルジュ」サービスを始めました。

主な機能として、診察の順番が近づくと自動通知する「診察状況お知らせ」、アプリから診察予約日を確認することができる「診察予約日の確認」、アプリ上で後払い登録すれば、会計終了を待たず、ご帰宅できる「らくらく会計(診療費後払いサービス)」があります。アプリの利用には、事前にダウンロードのうえ、院内で登録手続きが必要となります。詳細は、当院ホームページ(ご利用案内)に掲載しておりますので、ご覧ください。



診療科の名称が変わります

令和6年4月1日より、診療科の名称が「乳腺・内分泌外科」から「乳腺外科」へ変更となります。なお、内分泌外科領域(甲状腺及び副甲状腺)を担当する診療科は、令和5年6月1日から耳鼻いんこう科となりました。当院全体としては、お受けできる病状等に変更はありませんので、専門的治療が必要な場合は、引き続き当院へご紹介ください。



発行：豊川市民病院 患者サポートセンター

〒442-8561 豊川市八幡町野路 23 番地
電話 0533-86-1111【代表】 0533-89-5825【病診連携室】
※休診日：土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
※名鉄豊川線「八幡」駅下車すぐ。
※「豊川市コミュニティーバス」「豊鉄バス」の乗り入れ有り。